

ROHM MUSIC FOUNDATION 30TH ANNIVERSARY PROJECT (Vol.4)

広島交響楽団

プレミアム・コンサート in 倉敷



ローム ミュージック ファンデーション設立30周年記念 委嘱作品
岩代太郎／東風慈音ノ章

F.メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64

M.ムソルグスキー(M.ラヴェル編)／組曲「展覧会の絵」



広上 淳一(指揮)



神尾 真由子(ヴァイオリン)



朝岡 聡(司会)

2024.5/26 [日] 倉敷市民会館 ホール

15:00 開演(14:15 開場)

〒710-0054 岡山県倉敷市本町17-1

全席指定 S席:4,000円 A席:3,000円 B席:2,000円 | 有料配信オンラインコンサートチケット 500円

公演チケットお取り扱い

ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:61421]

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:262-220]

e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

倉敷市民会館 ※窓口のみ、受付時間 9:00~17:00 (水曜日休館)

ぎんざや 086-222-3244 ※店頭のみ

岡山シンフォニーホール・チケットセンター 086-234-2010 ※受付時間 10:00~18:00

CANDY電話予約 082-249-8334 ※受付時間 11:00~17:00

オンラインコンサートチケットお取り扱い

カーテンコール <https://curtaincall.media> (購入方法についてはWEBサイトをご覧ください。)

有料配信のお知らせ

クラシック専門ストリーミングサービス カーテンコールにて、当日会場での公演開催と同時にライブ配信および、期間限定のアーカイブ配信も実施します。

アーカイブ配信

2024年5月27日(月)15:00~6月2日(日)23:59

公演内容に関するお問い合わせ

キャンディープロモーション岡山 086-221-8151 (平日11:00~17:00)

視聴方法に関するお問い合わせ

カーテンコール <https://curtaincall.media/contact>



配信サイトはこちら

主催：公益財団法人 ロームミュージックファンデーション 特別協賛：ローム株式会社 協賛：ローム・ワコー株式会社

※チケットは全席指定・消費税込です。※未就学児のご入場はご遠慮ください。※都合により出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ROHM MUSIC FOUNDATION 30TH ANNIVERSARY PROJECT

公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーションは、京都市に本社を置く半導体・電子部品メーカーであるローム株式会社および創業者の佐藤研一郎(1931年～2020年)が中心となって1991年に設立され、若手音楽家の育成やコンサート支援など音楽文化の普及と発展のためさまざまな活動を行っており、2021年に設立30周年を迎えました。設立30周年を記念し、この活動をより広げるために音楽の素晴らしさを伝えるオーケストラのコンサートを全国各地で開催いたします。各地のオーケストラとともに、ローム ミュージック ファンデーションが過去に若手音楽家育成事業で関わり、現在国内外で活躍する音楽家「ローム ミュージック フレンズ」の出演や、設立30周年を記念した委嘱作品の演奏など華やかなプログラムをお届けします。



広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra (管弦楽)

国際平和文化都市“広島”を拠点に“Music for Peace ～音楽で平和を～”を旗印として活動するプロオーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めた。2024年4月からはクリスティアン・アルミンクが音楽監督に就任。徳永二男がミュージック・アドバイザー、下野竜也が桂冠指揮者、秋山和慶が終身名誉指揮者を務める。1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。1991年の「国連平和コンサート」(オーストリア)での初の海外公演以降、チェコ、フランス、ロシア、韓国、そして2019年にはポーランド・ワルシャワでの「ショパンと彼のヨーロッパ国際音楽祭」に招かれ、ヒロシマのメッセージを音楽で海外へも発信。これまでに「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞」「ENEOS音楽賞」他受賞歴多数。

公式Web <http://hirokyo.or.jp/>



広上 淳一 Junichi Hirokami (指揮)

東京生まれ。尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。26歳で第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝。これまでノールショピング交響楽団、リンブルク交響楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、コロンパス交響楽団のポストを歴任。フランス国立管弦楽団、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団、モントリオール交響楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、ウィーン交響楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団などへ客演を重ねる。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティストティック・リーダー、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団広上淳一。また、東京音楽大学指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。

管弦楽団、ロンドン交響楽団、ウィーン交響楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団などへ客演を重ねる。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティストティック・リーダー、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団広上淳一。また、東京音楽大学指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。



神尾 真由子 Mayuko Kamio (ヴァイオリン)

ローム ミュージック フレンズ<2001、2002年度奨学生>
4歳よりヴァイオリンをはじめ。2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。国内の主要オーケストラはもとより、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団などと共演。これまで里屋智佳子、小栗まち絵、工藤千博、原田幸一郎、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、ザハール・ブロン各氏に師事。楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。大阪府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオークラ音楽賞はじめ数々の賞を受賞。東京音楽大学教授。

©Makoto Kamiya
崎雅夫、ザハール・ブロン各氏に師事。楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。大阪府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオークラ音楽賞はじめ数々の賞を受賞。東京音楽大学教授。



朝岡 聡 Satoshi Asaoka (司会)

横浜生まれ。慶應義塾大学卒業。テレビ朝日にアナウンサーとして入社し、各種スポーツ中継の他「ニュースステーション」初代スポーツキャスターとして活躍。1995年フリーとなったからはテレビ・ラジオ・CMの他、クラシックコンサートの企画構成や司会でもコンサート・ソムリエとして活動のフィールドを広げている。とくにオペラと古楽ではユニークな評論が注目を集めており、クラシックの語り部としても幅広く活動中。興味深い内容を軽妙な語り口で展開

する独自の世界は、新しい芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。日本ロッシーニ協会副会長。公益財団法人 日本音楽教育文化振興会理事。東京藝術大学客員教授。



岩代 太郎 Taro Iwashiro (作曲)

東京藝術大学大学院修了。国内外を問わず数多くの映像作品の音楽を担当。映画「血と骨」「春の雪」「蝉しぐれ」「利休にたずねよ」「Fukushima 50」「キネマの神様」で日本アカデミー賞優秀音楽賞、「闇の子供たち」で毎日映画コンクール音楽賞を受賞。またジョン・ウー監督「レッドクリフ」「The Crossing」「Manhunt」、ボン・ジュノ監督「殺人の追憶」も手掛ける。TVでもNHK連続テレビ小説「あぐり」、大河ドラマ「葵・徳川三代」「義経」なども担当。2018年より、演劇と音楽のあたらしいカタチの舞台「奏劇」を企画し、自らの原案・作曲・演奏で公演を行っている。また自ら主宰してNPO法人「オトブミ集～絆」を立ち上げ、社会貢献活動にも取り組んでいる。

ローム・ワコー株式会社

ローム・ワコー株式会社は、1966年に笠岡市に固定抵抗器の製造工場として誕生しました。1989年にはマレーシアに工場を展開し、事業を拡大してまいりました。

ロームグループが掲げる企業目的「われわれは、つねに品質を第一とする。」のもと、社内一体となって品質保証活動の徹底化を図り、ステークホルダーの皆様の期待にお応えが出来るよう企業活動を推進しております。また、持続可能な社会の実現に貢献するため、ロームグループの環境方針のもと、地球環境に配慮した生産活動に努めております。より良い状態で次世代に引き継ぐため、環境保全に配慮しながら、これからも事業活動を通じて地域社会に貢献してまいります。

